

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8346
担当部課名	保健福祉部	保健予防	課	感染症予防
事務事業名	定期健康診断・予防接種事業		事業コード	12220

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	市民健康づくりの推進	~63年度
施策名	第2施策	保健サービスの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

結核予防法第4条、第14条

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
結核予防法に基づき、結核患者の早期発見に努め、市民を結核から予防するため、胸部エックス線検査、ツベルクリン反応検査及びBCG接種を実施する。広報紙や、ホームページ等による啓発を行い、受検率の向上に努める。		定期健康診断... 16歳以上の市民。ツベルクリン反応検査・BCG... 生後3か月から4歳未満の乳幼児	
		対象数	約13,000人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> 市民結核健康診断 年46回 5,061人 集団予防接種 年4回公民館等において延べ56会場実施 <ul style="list-style-type: none"> ツベルクリン反応検査 6,245人 BCG接種者 5,978人 (経費内容) <ul style="list-style-type: none"> 報酬 19,982千円 需用費 5,259千円 委託料 4,460千円 		<ul style="list-style-type: none"> 予防接種事業の推進 市民結核結核健康診断等の充実 	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	相模原市保健医療計画
		計画年次	14年度~22年度
		予防接種や相談・検診事業等の感染症予防対策の推進 ・予防接種の個別化推進	

4 評価指標

指標名	エックス線受検率	ツベルクリン受検率
指標式	エックス線受検者数/計画数×100	ツベルクリン受検者数/計画数×100
指標設定の意図	受検率の向上	受検率の向上

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	88	61	a 78	b 100	100	
指標	94	93	c 91	d 100	100	
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	26,008	28,016	29,701	30,809	30,918
	人員・時間数	2	2	2	2	2
	人件費	14,837	14,837	14,837	14,837	14,837
	その他経費					
	合計	40,845	42,853	44,538	45,646	45,755
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A:達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 84.2%	
	B:一部達成していない(100%> 80%)		
	C:達成していない (80%>)		
a	77.9	c	90.5
b	100.0	d	100.0
$\frac{a}{b} \times 100 = 77.9\%$		$\frac{c}{d} \times 100 = 90.5\%$	
理由: 集団予防接種は、期間を決めて実施しているため、体調不良等により予防接種を受けられない場合があるため。			

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A:適応している	理由: 結核予防法に規定されており、結核予防対策上必要である。	
	B:一部適応していない		
	C:適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A:妥当である	理由: 結核患者の早期発見のための市民結核健康診断や市民を結核から予防するための予防接種の費用効果は、妥当である。	
	B:一部妥当でない		
	C:妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A:代替の可能性ない	理由: 法に基づく市町村長の実施義務	
	B:代替の可能性低い		
	C:代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A:満足できる	理由: ・集団予防接種会場は、公民館等を利用しているため、会場が狭く、駐車場も少なく不便である。・期間を決めて実施しているため、健康状態が不良の場合、予防接種を受けられない。	
	B:一部満足できない		
	C:満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A:有効である	理由: 結核健康診断や予防接種は、結核予防対策を図る上で有効である。	
	B:一部有効である		
	C:有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明: 結核健康診断や予防接種は啓発活動等により受検率を向上させたい。</p>	
	<p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明: 定期健康診断・予防接種に係る経費をこれ以上圧縮することは困難である。</p>	

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	ツベルクリン反応検査・BCGは、神奈川県下では、7市が個別化されているため、本市においても、個別化の検討を推進する。 (参考)県下で個別化を実施している市 7市…平塚、鎌倉、藤沢、伊勢原、綾瀬、秦野、小田原
		説明 啓発活動等を充実させるとともに接種率の向上のため、実施方法等課題を検討する。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了	

8 二次評価における変更点

--